

### 「精力的に取り組みました…～春の全国交通安全運動～」

「とび出さない きみも車も じてん車も」をスローガンに、5月11日から20日までの期間、全国で「春の交通安全運動」が実施されました。矢吹町では交通安全・防犯団体が協力して行う、いわゆる「新・矢吹方式」により、様々な取り組みが精力的に行われました。それらの一部をここに紹介するとともに、町民の皆様には、「365日交通安全運動期間」をモットーに、引き続き交通安全への取り組みをよろしくお願ひします。



交通安全運動初日の5月11日に、交通安全啓発活動が町福社会館周辺で実施されました。交通安全・防犯団体が一致団結してそれぞれの事業に取り組みむという、いわゆる「新・矢吹方式」で実施した今回の活動には、約40名が参加し、道ゆくドライバーに交通安全を呼びかけました。

### 「新・矢吹方式」による、交通安全全啓発活動



交通安全専門員によるシートベルト着用調査が、町内各所で行われました。この調査は、交通安全運動の一般ドライバーへの浸透度を測るもので、町内3カ所（矢吹・中畑・三神）において運動期間前、中そして後の3回にわたり実施しました。専門員の方は、「概ね着用していますが、きちんと着用されていない（肩に掛けるだけなど）方も時々見かけます。シートベルトは運転手自らの命を守る必要不可欠なものです。必ず、『きちんと』着用するようにしましょう。」と着用の徹底を呼びかけていました。調査の結果は表のとおりです。

### 『きちんと』着けてますか？ 交通安全専門員による シートベルト着用調査

時期	交通安全運動期間前	期間中	期間後
全体	1,115台	1,107台	1,091台
着用者	1,051台	1,058台	1,045台
着用率	94.26%	95.57%	95.78%



「みぎひだりを見て、手をあげてわたりましょう！」



「時速50kmの車に『子ども（タイヤチューブ）』が飛び出したら…」

「おとうさん、おかあさんも交通ルールを守ってね。」  
三神幼稚園交通安全教室in教習所  
三神幼稚園児の交通安全教室が、5月21日、矢吹自動車教習所で行われました。参加した園児は33人。交通安全専門員の方の指導により、信号の渡り方や「飛び出し」の危険性について勉強しました。  
「『三つ子の魂百まで』のことわざとおり、幼稚園・保育園でこうした教室を経験した子どもは、一生交通ルールが染み付くものです。」と話す交通安全専門員の方。今後も、町内の幼稚園・保育園では同様の教室が予定されているそうです。  
なお、これらの交通安全教室は、(株)矢吹自動車教習所さんのご厚意により、無償で場所などのご提供をいただいています。ご協力ありがとうございます。